

令和4年4月

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記検査項目におきまして、内容を変更させていただくことに致しましたので、取り急ぎご案内申し上げます。

誠に勝手ではございますが、事情ご賢察の上、何卒ご了承を賜りますようお願い申し上げます。 敬白

***** 記 *****

■対象項目

- 24357 RAS-BRAF 遺伝子変異解析

■変更内容

ホルマリン固定パラフィン包埋（FFPE）組織の適正な解析結果のためには腫瘍細胞含有率が重要です。腫瘍細胞含有率の確保を目的に検査材料および検体提出方法を変更させていただきます。本変更に伴い、未染スライドをご提出の際は、病理組織診断にて腫瘍が認められた部位をマーク（実線で囲む）したHE染色スライドを併せてご提出ください。

また、ホルマリン固定検体の取り扱いについても下記のとおりとさせていただきます。

	新	旧
検査材料	未染スライド 5枚 (5μm厚) (※1)	未染スライド 5枚 (5~10μm厚) パラフィン切片 5枚 (5~10μm厚)
備考	<p>【未染スライドご提出時の留意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病理組織診断にて腫瘍が認められた部位をマーク（実線で囲む）したHE染色スライドを併せてご提出ください。 <p>【ホルマリン固定検体の取り扱いについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホルマリン固定検体では、固定条件によって核酸の断片化が著しく、解析不能となる場合があります。検体の取り扱いについては、日本病理学会の「ゲノム診療用病理組織検体取扱い規程」および関連学会による各種ガイドライン等をご参照ください。 <p>(※1) 対象材料からパラフィン切片を削除いたします。</p>	

※検査方法等に変更はございません。

■変更期日

令和4年5月9日（月）委託先へ提出分より

以上

22-0405